在字取組型(小学校)

学 校 名 等	岐阜市立長森東小学校
実施日時	平成29年11月3日(金)~6日(月)の4日間
会場	各家庭
参加人数	463人の児童とその保護者及び家族
学習課題(分野)	1日1ハグ(抱擁)
	~お子さんをギューッと抱きしめましょう~
運営者の願い	「1日1ハグ」を実践することで、家族との会話を大切にし、 家庭が心の居場所であることを実感してもらい、親子の愛や 絆を深めてほしい。
当 A A A	

学 習 の 内 容

<「話そう!語ろう!わが家の約束」運動の進め方>

- 1 実施期日:平成29年11月3日(金)~6日(月)の4日間
- 2 内容:1日1ハグ(抱擁)お子さんをギューと抱きしめましょう。
- 3 実践カード記入:誰と、どんな時に行ったか、子どもの反応、 感想などを書きましょう。

*11月7日(火)提出。 後日集計して、結果を報告します。

<ハグの効用>

- ・健康になる(痛みを緩和する働きあり。免疫力アップ)
- ・不眠に効く、安心・安定、愛情確認
- ・ストレスケア(30秒で1日の3分の1のストレスを解消)
- ・幸福感を得られる(ホルモン分泌)

<実践カードのメッセージより>

- ◇子「聞いた時は、"えー"と思いました。だけど、やってみると 気持ちが伝わるんだと分かりました。」
 - 親「4年生なので、照れてしまうんじゃないかと思いました。 することで、安心でき、大切に思われていることに気が 付けたと思います。」
- ◇子「いつもお母さんとハグをしたら、心があったまったよ。」 親「"○○は私の宝物"の言葉と共にハグ。あと何年させてく

れるかな?いつも以上に笑顔が見られて嬉しかったです。大好きだよー。」

◇子「朝起きた時に、ねむかったから、お母さんとハグしたら目がさめました。」

親「今日も1日頑張ろうとねとハグしました。いつもは恥ずかしがっていますが、母・父共にしっかり できて、コミュニケーションがとれてよかったと思います。○○の体もずい分大きくなったんだな あと思いました。これからもギューしようね。」

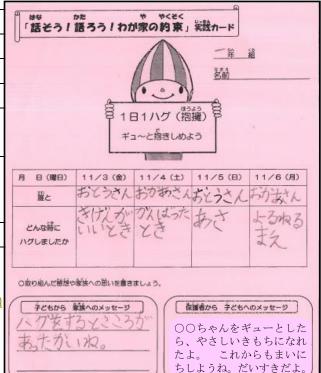
<集計結果より>

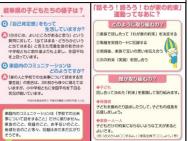
・後日、「誰と」「どんな時に」ハグをした のかについて結果報告がされました。 やはり、父母とした児童が多数でした。 兄弟姉妹、祖父母、ペットもありました。 どんな時かというと、寝る前が一番。 朝起きた時、スキンシップ、がんばった 時も上位でした。

どんな時にハグをしたか 140 100 ■1年 80 ■2年 60 ■3年 40 20 ■4年 ■5年 253 110 ■6年 朝起きた夜寝る前 スキン うれしい 行って おかえり がんばっ シップ 時 らっしゃ た時

<感想より>

- ◎「心が温かくなった。 やる気・元気がでた。」 「幸せな気持ちになった。 笑顔になれた。 」「いい夢が見 られ安心した。癒された。落ち着いた。」と幸せを実感しています。
- ◎「会話が増えた。 子どもと向き合えた。」「意識的にコミュニケーションがとれた。」「ギューとすると、産 まれてきてくれた喜びを感じる。」「"ありがとう"の気持ちがより大きいものに感じた。」と、親子の愛や 家族の絆を深めています。





のコミュニケーションが深まり、特に家 認めや設ましを受けた子どもの自己肯

に増します。 房場所がある子どもには、何事に 取り組む強さが身に付きます。

どんな約束をするといいの? ◎カードがピンク色で温 の身の回りのことができるような約束 かさを伝えている。 わりを意識できるような約束

> ◎案内文裏面の県リーフ レットで、家族の絆づ くりを強調している。

取組のよさ

◎誰もが取り組める内容

家族が揃いやすい4日

間に実施している。

「1日1ハグ」である。

◎カードへの記入事項を 「だれと」 「どんな時に」 としている。

絆づくりを推進

- ◎集計結果を報告し、子ど もへの愛溢れるメッセ ージを伝えている。
- ◎ハグすることを通して、 "親の役目"を自覚させ "心の居場所となる家庭 作り"を推進している。

